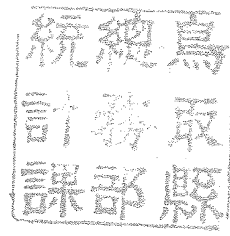


非公表

昭和十五年



鳥取縣統計書

第三編

(勸業)



鳥取縣

凡 例

昭和十五年鳥取縣統計書ハ次ノ四編ヨリ成リ本編ハ其ノ第三編トス

第一編	土地人口其他	第二編	學 專
第三編	勸 業	第四編	警 察 衛 生

本編中ノ事項ヲ分テ次ノ九大科目トス

第一	氣 象	第二	農 業	第三	家畜及家禽
第四	山林及鑛業	第五	漁 業	第六	商 業
第七	工 業	第八	金 融	第九	附 錄

本編ハ農林省商工省、統計報告規則ニ據ル市町村長ヨリヲ報告及廳内各部署ノ調書、其ノ他官廳、會社銀行等ヨリ需メタル材料ニ依リ編纂セリ

本編ハ主トシテ昭和十五年中ニ於ケル縣治ノ事績ヲ掲載スト雖尙數年前ニ遡リテ累年ノ計數ヲ例舉シ之カ消長ヲ通覽スルノ便ニ供ス

本編中諸表題目ノ下ニ昭和十五年ト書スルハ其ノ一週曆年間ノ調査、昭和十五年度ト書スルハ會計年度ノ調査ニ係ルモノナリ

本編中數位ハ概ネ町、本、圓、石、斤、貫、米、疋、ヘクタール等ヲ以テ單位ニ止メ其ノ以下ハ四捨五入ノ法ヲ用フ然リト雖其ノ以下ノ數ヲ知ルノ必要アルモノハ特ニ之ヲ掲ク

本編中數字ニ(,)點ヲ附スルモノハ千位百萬位ニシテ(.)點ヲ附スルモノハ其ノ單位ヲ示ス

本編諸表中(一)ヲ附スルモノハ全ク事實ナキモノ(◎)ヲ附スルモノハ計算上單位ニ滿タサルモノ(?)ヲ附スルモノハ事實不詳或ハ事實ノ調査ヲ闕クモノトス

本編中郡市名ノ掲記セサルモノアルハ全ク記載スヘキ事實ナキニ依リ省略ス

本編中前年比較ニ於テ前回統計書所載ノ數ト符合セサルモノアルハ訂正ヲ加ヘタル箇所アルニ因ル

昭和十六年三月

鳥取縣總務部統計課

目次

第一氣象		第三三 牛	
第一	各觀測所位置	第三四	馬
第二	空氣ノ溫度	第三五	豚
第三	空氣ノ壓力	第三六	山羊
第四	降水量及天氣日數	第三七	綿羊
第五	水蒸氣ノ張力平均其他	第三八	屠殺
第六	風向觀測回數	第三九	家畜市場
第七	各觀測所溫度平均	第四〇	犢駒糶場(糶賣)
第八	各觀測所降水總量	第四一	犢駒糶場(評價)
第九	各觀測所降水日數	第四二	牛乳
第一〇	各觀測所雪霜季節	第四三	蜜蜂
第一一	各觀測所平年雪霜季節	第四四	家禽
第二農業		第四五	獸醫及蹄鐵工
第一二	耕地面積	第四山林及鑛業	
第一三	自作小作別耕地面積	第四六	國有林野箇所面積
第一四	農家戶數	第四七	公私有林野面積(定期調査)
第一五	米作付段別及收穫高	第四八	保安林箇所面積種類別
第一六	麥作付段別及收穫高	第四九	造林用苗木
第一七	食用農產物	第五〇	國有林新植及補植
第一八	園藝農產物(果實)	第五一	公私有林野人工造林
第一九	園藝農產物(蔬菜及花卉)	第五二	公私有林野天然造林
第二〇	工藝農產物	第五三	國有林收入
第二一	綠肥用作物	第五四	公私有林伐採
第二二	青刈飼料	第五五	林野產物
第二三	果樹苗	第五六	國有林被害
第二四	桑畑	第五七	公私有林野被害
第二五	桑葉	第五八	土石類價額
第二六	桑苗	第五九	鑛產物
第二七	茶畑	第五漁業	
第二八	蠶種檢査成績	第六〇	水產業者
第二九	繭生產總額	第六一	沿岸漁獲物
第三〇	春蠶	第六二	水產製造物
第三一	夏秋蠶	第六三	水產養殖
第三家畜及家禽		第六四	漁船
第三二	公私有林野放牧(定期調査)	第六五	遠洋漁業ノ一(漁船)
		第六六	遠洋漁業ノ二(漁獲高)

2 目 次

第六七	遭難漁船	87	第一〇一	蠶表莫產及花莖	122
第 六 商 業			第一〇二	瓦及土管	122
第六八	鳥取縣商工獎勵館陳列部陳列品	89	第一〇三	麥稈經木及麻真田	124
第六九	鳥取縣商工獎勵館陳列部委託品販賣高	89	第一〇四	澱 粉	124
第七〇	鳥取縣商工獎勵館陳列部觀覽人員	89	第一〇五	蠶 綑	125
第七一	米子市商品陳列場陳列品	90	第一〇六	乳肉製品及罐詰	125
第七二	米子市商品陳列場委託品販賣高	90	第一〇七	製 茶	126
第七三	米子市商品陳列場觀覽人員	91	第一〇八	麵 類	127
第七四	會 社	91	第一〇九	菓子類、飴及餅	128
第七五	輸移出入總額價額累年比較	101	第一一〇	賣 藥	128
第七六	輸移出入價格物品種類累年比較(輸移出)	102	第一一一	酒類釀造	129
第七七	輸移出入價額物品種類累年比較(輸移入)	103	第一一二	醬油及味噌	130
第七八	貨物輸移出入價額ノ一(海陸運送別)	103	第一一三	各種工產物	130
第七九	貨物輸移出入價額ノ二(品種別)	104	第一一四	工場ノ一(工場、職工、原動機數)	138
第八〇	境港外國貿易輸出入	105	第一一五	工場ノ二(燃料消費額)	140
第 七 工 業			第一一六	工場ノ三(生産額)	140
第八一	晒及染物	107	第一一七	度量衡器檢定	141
第八二	メリヤス製品	109	第一一八	生絲消費高	141
第八三	蠶絲類ノ一(製絲場數職工及釜數)	108	第 八 金 融		
第八四	蠶絲類ノ二(生産品)	110	第一一九	郵便爲替	143
第八五	眞 綿	112	第一二〇	銀 行(本店)	143
第八六	綿織物ノ一(機業場數職工及機臺數)	112	第一二一	銀 行(支店)	144
第八七	綿織物ノ二(生産品)	112	第一二二	銀行ノ出入金	145
第八八	絹及絹綿交織物ノ一(機業場數職工及機臺數)	114	第一二三	銀行ノ預金	145
第八九	絹及絹綿交織物ノ二(生産品)	114	第一二四	銀行ノ貸付金	146
第九〇	麻織物及麻交織物	116	第一二五	銀行ノ爲替	147
第九一	竹 製 品	116	第一二六	銀行ノ諸手形	148
第九二	木 製 品	117	第一二七	銀行ノ金利歩合(年利)	149
第九三	杞柳製品	117	第一二八	質屋ノ貸金	149
第九四	和 紙	118	第一二九	質屋ノ金利歩合	150
第九五	藁 製 品	118	第 九 附 録		
第九六	植 物 油	119	第一三〇	産業組合種類別及數	151
第九七	漆 器	120	第一三一	産業組合概況	151
第九八	陶 磁 器	120	第一三二	品評會共進會	152
第九九	石材製品	121	第一三三	物 價	152
第一〇〇	帽 子	121	第一三四	賃 錢	157